

U.S. Indicators

発表日: 2024年1月19日(金)

米国 自動車・ハイテク生産が下支え(12月鉱工業)

～自動車を除く製造業生産は縮小継続～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel: 050-5474-7493)

23年12月の鉱工業生産は、前月比+0.1%（前月同0.0%）と拡大に転じ、市場予想の同▲0.1%に反して増加した（23年7月－11月合計0.1%下方修正）。公益が前月比▲1.0%（前月同▲0.7%）とマイナス幅を拡大した一方、鉱業が前月比+0.9%（同▲1.0%）と拡大に転じたほか、製造業が前月比+0.1%（同+0.2%）と鈍化したものの市場予想の同0.0%を上回った。自動車・同部品が前月比+1.6%と増加したが、9、10月の落ち込み分を取り戻せなかったほか、自動車・同部品を除く製造業生産が前月比▲0.1%（前月同▲0.3%）と縮小を続けた。製造業生産は急激な悪化を回避しているものの、調整を続けている。

12月の生産の縮小した業種数は、10業種と前月11業種から減少したが、自動車、ハイテク以外の生産は弱いままとなった。また、3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比年率では、自動車ストの影響によって製造業が12月に▲2.2%（前月▲0.8%）とマイナス幅を拡大した。さらに、エネルギー価格の低下や気温の安定もあり、鉱工業全体も同▲3.1%（前月▲0.7%）とマイナス幅を拡大した。

23年の製造業生産は、世界的な需要の鈍化や在庫削減、米3大自動車メーカーでのストの影響で前年比▲0.6%（22年同+2.7%）と縮小に転じた。鉱工業生産は、前年比+0.2%（同+3.4%）と製造業、公益の縮小によって大幅に鈍化した。鉱業の高い伸びを背景にプラスを維持した。

生産能力の拡大が続くなか、生産の拡大によって、12月の製造業の設備稼働率は、77.1%（前月77.1%）、鉱工業の設備稼働率は、78.6%（前月78.6%）とともに変わらずとなった。ただし、稼働率は、製造業、鉱工業ともに水準を徐々に切り下げている。

製造業の業種別生産動向を前月比で見ると、前月比で縮小した業種は、縮小幅の大きい順に、電気設備・機器・同部品（▲2.4%）、木材製品（▲1.9%）、紙パ（▲1.3%）、加工金属（▲1.2%）、一般機械（▲1.2%）、その他製造業（▲1.1%）、その他耐久財（▲1.0%）、印刷・同サポート（▲0.6%）、非鉄（▲0.5%）、一次金属（▲0.1%）の10業種と11月の11業種から減少したものの、多くの業種で縮小している。なお、航空宇宙・その他輸送機器（0.0%）、繊維（0.0%）は横ばいとどまった。

一方、拡大した業種は、拡大幅の大きい順に、石油・石炭製品（+2.2%）、自動車・同部品（+1.6%）、家具・同関連製品（+1.3%）、食品・飲料・タバコ（+0.8%）、プラスチック・ゴム（+0.7%）、アパレル・皮革（+0.3%）、化学（+0.3%）、コンピューター・電子（+0.1%）の8業種（11月8業種）と変わらずとなった。ハイテク部門は、前月比+0.9%と11ヶ月連続の拡大となり、堅調さを維持している。

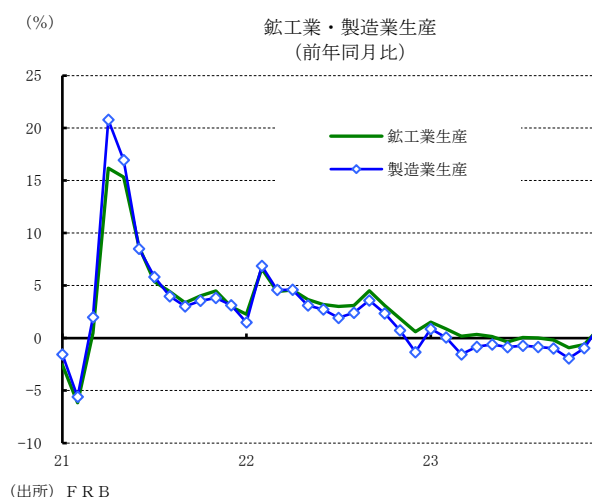
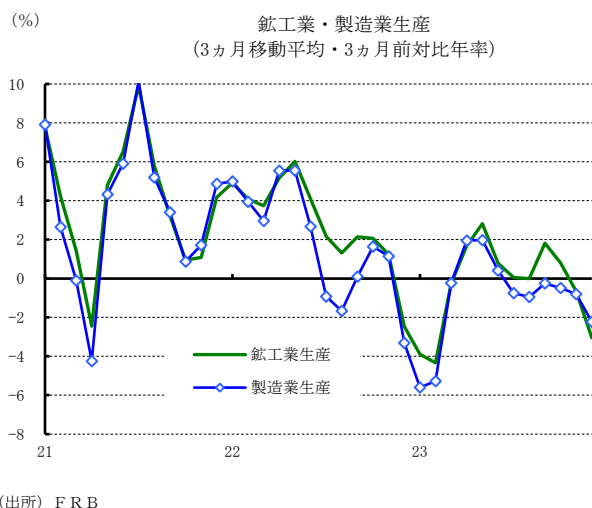
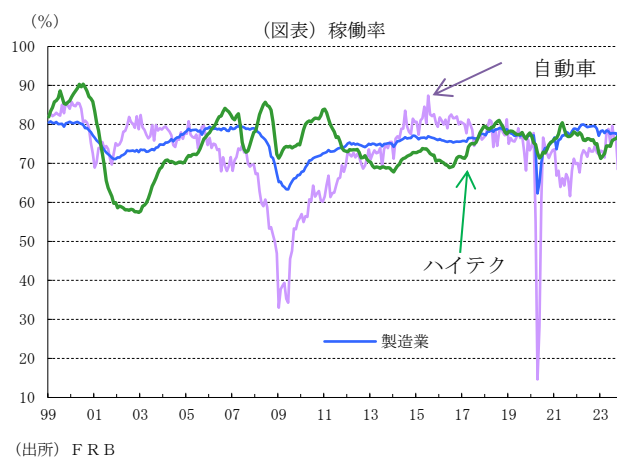
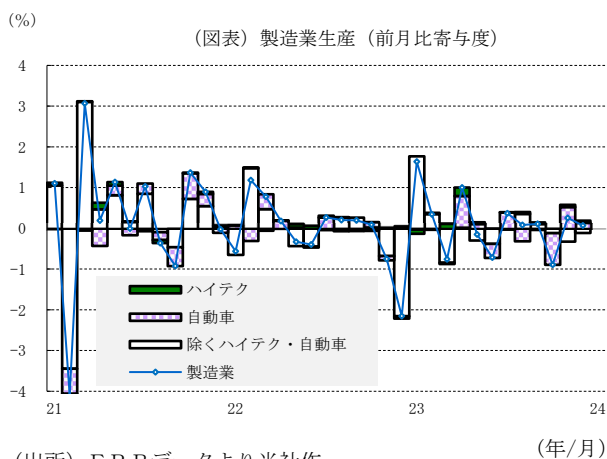
前年比で拡大した業種は、木材製品、一次金属、コンピューター・電子、自動車・同部品、航空宇宙・その他輸送機器、その他耐久財、紙パ、石油・石炭製品、化学の9業種に限られたものの、製造業全体では+1.2%と増加に転じた。



24年の製造業生産は、需要の緩やかな拡大が続くもと、在庫調整の進展を背景に前年比+1%程度の増加に転じると見込まれる。

鉱工業生産											
	鉱工業生産		製造業 (NAICS)	鉱業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	設備稼働率		生産能力
									全産業	製造業 (SIC)	
23/01	+1.0	(+1.5)	+1.7	+3.9	▲7.2	▲1.3	+2.0	+1.6	+79.6	+78.3	+0.1
23/02	+0.0	(+0.9)	+0.3	▲1.0	▲0.8	+1.6	+0.1	▲0.1	+79.5	+78.5	+0.1
23/03	+0.1	(+0.2)	▲0.8	+0.4	+6.2	+1.8	▲1.1	▲1.9	+79.5	+77.8	+0.1
23/04	+0.5	(+0.3)	+0.9	+0.6	▲2.3	+3.6	+0.9	+9.3	+79.8	+78.4	+0.1
23/05	▲0.2	(+0.1)	▲0.2	▲0.3	▲0.6	+0.9	▲0.2	+1.2	+79.5	+78.2	+0.1
23/06	▲0.6	(▲0.4)	▲0.7	+0.6	▲1.6	+0.7	▲0.7	▲4.6	+78.9	+77.6	+0.1
23/07	+0.9	(+0.1)	+0.4	+0.7	+4.9	+3.0	+0.4	+6.1	+79.5	+77.8	+0.1
23/08	+0.0	(+0.0)	+0.1	▲0.6	+0.7	+1.2	▲0.2	▲3.9	+79.5	+77.7	+0.1
23/09	+0.1	(▲0.2)	+0.1	+0.9	▲0.9	+1.2	+0.1	▲0.4	+79.5	+77.7	+0.1
23/10	▲0.8	(▲0.9)	▲0.8	▲0.9	▲0.9	+1.6	▲1.0	▲9.9	+78.7	+77.0	+0.1
23/11	▲0.0	(▲0.6)	+0.2	▲1.0	▲0.7	+1.7	+0.2	+7.4	+78.6	+77.1	+0.1
23/12	+0.1	(+1.0)	+0.1	+0.9	▲1.0	+0.9	▲0.1	+1.6	+78.6	+77.1	+0.1

(注)カッコ内は前年比



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。